

# 市議会 だより



# 二本まつ

第 号 6月定例会  
平成27年8月1日発行

# 39

あだたらイルミネーション（安達太良高原スキー場）

## INDEX

定例会概要	国民健康保険税条例の一部改正等13議案を可決	2
常任委員会報告	行政課題の解決に向けて 各常任委員会審査報告	4
一般質問	市の明日を考える 一般質問に16人が登壇	6
討論・臨時会概要	討論、第3回・第4回（5月）臨時会の概要、表彰	12
お知らせ	議会の動き・お知らせ	14

# 国民健康保険税条例の一部改正等13議案を可決

二本松市議会6月定例会は、6月2日から18日までの17日間の会期で開催されました。本定例会での議案は、国民健康保険税条例の一部改正、平成27年度一般会計補正予算など、市長提出議案8件、また、委員会提出議案4件、議員提出議案2件、請願1件でした。

初日は市長の提案理由説明の後、委員会提出議案第4号の1件について採決が行われ、全会一致で可決されました。8日から11日までの一般質問では、16名の議員が市政全般にわたり質問を行いました。11日から15日までは常任委員会が開かれ、付託された議案を慎重に審査しました。

18日本会議が再開され、会議に先立ち、17日に東京で開催された全国市議会議長会第91回定期総会において、議長副議長4年以上在職したとして表彰された2名の議員と、永年勤続議員として表彰された8名の議員に表彰状の伝達がありました。

その後、各委員会に付託された案件について審査結果の報告がありました。採決の結果、議員提出議案「安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出について」は賛成少数で否決されましたが、その他の議案は全て原案のとおり可決されました。また、請願1件についても賛成多数により採択となりました。

人権擁護委員候補者の推薦については、全会一致で適任と認めました。また、議会推薦の二本松市農業委員会委員には、4名を全会一致で推薦しました。

## 条例

■二本松市税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う措置。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う規定の整備や、個人住民税における住宅ローン制度の適用期限の延長等について、所要の改正を行うもの。

■二本松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い課税限度額の引き上げ等を行うもの。(税率等の改定は行わない)

■二本松市保育所条例の一部を改正する条例

かすみが丘保育所及びびまつが丘保育所を統合し、にほんまつ保育園を新設することに伴い、所要の改正を行うもの。

■二本松市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

児童福祉施設最低基準の一部を改正する省令及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

## 補正予算

■二本松市一般会計補正予算(歳出の主なもの)

- ・地域づくりサポーター事業イ  
ルミネーション一夜城事業の増 6,895千円
- ・石井住民センター屋根修繕費の増 4,729千円
- ・杉田住民センター体育室耐震改修基本計画業務委託料の増 3,392千円
- ・国保税軽減制度拡大等による国保会計繰出金及び国保会計基盤安定繰出金の増 99,888千円
- ・(仮称)にほんまつ保育所整備工事費の増 25,900千円
- ・地域担い手育成総合支援事業の増 5,581千円
- ・元気な産地づくり整備事業採択による同助成金の増 4,448千円
- ・畜産原発事故対策助成金の増 5,472千円
- ・森林整備加速化・林業再生基金事業採択による同補助金の増 24,150千円
- ・給食センター統合整備事業費の増 101,466千円
- ・農林業施設除染業務委託料

- 等の増 23,358千円
- ・都市公園施設除染業務委託料等の増 169,726千円
- ・社会教育施設除染業務委託料等の増 157,383千円
- ・保育士・幼稚園教諭(任期付き職員)採用に伴う人件費の増 44,444千円
- ・緊急雇用創出基金事業県補助金の減額に伴う事業費の見直しに伴う減 △15,097千円

### ◎指定管理者の指定

二本松市市民交流センター  
特定非営利活動法人まちづくり二本松 (再)

### ◎人権擁護委員候補者の推薦

漆間唯実さん (根崎・新任)

### ◎二本松市農業委員会委員の推薦

鈴木賢一さん (杉田) 鈴木春雄さん (油井)  
菅野富子さん (長折) 佐藤幸雄さん (戸沢)





# 常任委員会の審査報告

6月8日に付託された各議案は、6月11日から15日にかけて、各常任委員会で詳細な審査が行われ、最終日18日の本会議で、各常任委員長から審査の経過と結果が報告されました。各常任委員会の審査の主な内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

### 一般会計補正予算・税条例の一部改正等について

**問** 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律改正に伴う条例の整備及び市民税、たばこ税等の改正を行うにあたり、マイナンバー制度の市民への周知は、どのような方法で行うのか。また、マイナンバー制度施行に伴う今後の対応はどのようになるのか。

**答** 周知については、国、県も行うが、市としても広報にほんまつ及び市ウェブサイトにて行う。また、税務課での今後の作業としては、特に住民登録外のデータ整備とシステム改修を行う。

**問** 県の地域づくりサポート事業に採択されたイルミネーション一夜城事業について、現在の進捗状況はどのようになっているのか。

**答** 現在、庁内打合せ中であるが、期間、大きさについては概ね決まってきた。今後、実行委員会で詳細を検討する。

**問** 本年は当市の合併10周年の年であり、他の観光行事との連携も検討しているのか。

**答** 実施時期を菊人形開催期間中にすることで検討しているため、相乗効果が期待できる。キャラバン等でも積極的にPRしていきたい。

**問** 夜間の行事であるため、防犯についてはどのように考えているのか。

**答** 案内、誘導、警備等を含めて、全庁的な体制で取り組みたい。また、市民みんなで作り上げていくイベントであると考えているため、地元の交通安全協会、防犯協会等に協力をいただくことも検討している。



机上審査の様子

## 市民産業常任委員会

### 一般会計補正予算・国民健康保険特別会計補正予算について

**問** 認定農業者育成事業補助の今年の対象団体数、人数及び内容はどのようなものか。

**答** 対象団体数は26団体、対象人数は94名、対象の機械等の種類は、トラクター8台、畦塗機2台、田植機2台、コンバイン7台、スピードスプレーヤー2台、乾燥機、米の色彩選別機、法面草刈機、モア等、全部で26台である。

**問** 森林整備加速化・林業再生基金事業について、補助対象機械のハーベスタ及びグラップル付きトラックとはどういうもので、その金額はいくらか。また、この事業は今後も予算化される見込みがあるのか。

**答** ハーベスタは、立木の伐採、枝払い、切断、玉切りした木材の運搬機への積み込みまで、一貫して行うことが出来る自走式機械で、金額は税込で約2,500万円である。グラップル付きトラックは、切り出してきた木材をつかみ上げて荷台に積み込む機械の付いたトラックで、そのまま自走して市場に運び込むことができ、金額は税込で約2,750万円である。この事業は県の基金の取り崩しで進

めており、平成26年度から機械等の購入もメニューに加わり、基金がある限りは続くと考えている。

**問** 杉田住民センター体育室耐震改修について、実質の改修関係は平成28年度からになるのか。

**答** 平成27年度基本設計、平成28年度実施設計を予定し、平成29年度に改修工事を行いたいと考えている。

**問** 一般会計からの法定外繰出しは子ども医療費の分だけか。

**答** 現在は、子ども医療費の無料化に要した医療費のうち、窓口負担金分を、一般会計から国保会計に法定外繰出しをして補填している。



現地調査の様子(杉田住民センター体育室)



## 建設水道常任委員会

### 二本松市一般会計補正予算について

**問** 緊急雇用創出基金事業県補助金の不採択に伴う事業費の減により、道路維持管理、公園管理等において、今年度の事業に支障は出ないか。

**答** 今年度事業に支障が出ないように、最低限必要な作業員の配置と経費を見直し、維持管理に努めていく。

**問** 仮置き場の確保が可能となった都市公園に対する除染の実施状況は。

**答** 霞ヶ城公園については、二本松城跡として史跡に登録されていることから、仮置き場は地上仮置きにせざるを得ないため、仮置き場の確保ができ

たところから順次、除染を進めていく。その他の都市公園については、除染が可能な箇所は今年度中に全て除染が完了する予定である。



現地調査の様子(霞ヶ城公園)

## 文教福祉常任委員会

### 保育所条例の一部改正・一般会計補正予算等について

**問** 保育所職員として、任期付職員を15名採用する予定とのことだが、その効果は。

**答** 今回の任期付職員募集の目的は、臨時職員でクラス担任を受け持っているケースの減少、待機児童の解消であり、これらの状況の改善が期待される。

**問** 認知症初期集中支援チームについて、研修を受けた1名の医師と2名の専門職で構成されるとのことだが、研修を受けるために必要な専門職の資格は。

**答** 専門職の1名については、保健師等の医療系の職員であること、もう1名については、介護福祉士等の介護系の職員であることが条件

**問** 給食センター統合整備事業において、1億円以上の補正をする要因は。

**答** 当初予算の要求をした昨年11月時点と比較し、福島県工事積算基準の諸経費の割合が増えたこと、見積施工費及び材料単価の増により工事費が増加したことが主な要因。

**問** 給食センター統合整備事業において、財源が合併特例債及び一般財源となった理由は。

**答** 財源として見込んでいた国の学校施設環境改善交付金が、計画に対して予算が不足する事態となり、耐震化事業等が優先され、当該事業が採択ならなかったため。



現地調査の様子(にほんまつ保育園)

# 一般質問

# 市の明日を考える!

6月定例会の一般質問は、6月8日から11日の4日間にわたり16人の議員が登壇し、活発な議論が展開されました。

主な質問について、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載します。

[発言順]

一般質問

## 佐藤 運喜

[市政刷新会議]



- 1 高齢者福祉計画と介護福祉計画の今後について
- 2 安達駅周辺の開発事業の進捗状況と優先度について

問

- 1 ①高齢化率（65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合）の推移は。  
  
②地域包括ケアシステムの概要と地域定着型サービス事業所の募集理由ならびに選定基準は。
- 2 安達駅周辺のアクセス道路の拡張は。（駅東口～国道4号バイパスまで、駅西口～市道福岡・鶴巻線まで）

答

- 1 ①平成27年4月1日現在、高齢化率は28.9%で10年後には37%まで上昇し、3人に1人が高齢者となる見込み。  
②住み慣れた地域で最期まで支援提供する体制の事で、民間の活力を利用し公募する。7項目の選定基準を定め、総合的に判断する。
- 2 東口から国道4号へは一般市道整備事業の中で検討していく。西口については、東地区事業完了後に西地区整備事業を計画しており、その中で優先事業として検討する。

一般質問

## 加藤 建也

[市政刷新会議]



- 1 火山災害対策における避難訓練について
- 2 「二本松！お祭り三昧！大集合！」について

問

- 1 ①避難場所のうち10数箇所仮設住宅が設置されており、避難には適さないと思うがその対策は。  
  
②実際に住民を巻き込んだ避難訓練を行う計画があるか。
- 2 なぜ「二度と見られないお祭り」、「今回限り」、「二度とできないお祭り」なのか。来年も開催してほしいという多くの市民の要望に応える考えはあるのか。

答

- 1 ①避難場所は岳下、塩沢、杉田各小学校を基本とし、仮設住宅が建つ場所もあり、二次避難が必要な場合考慮して避難場所を設定する。  
②火山防災マップ及び避難計画を策定した後、避難訓練等の実施を検討する。
- 2 このイベントはDC及び合併10周年記念企画として開催し、特別に出演いただいた団体もある。お祭りは地域の歴史や伝統を守る例大祭であることから、イベントとしての毎年開催は厳しいものがある。



## 石井 馨

[あぶくま会]



- ① 地域の諸問題について
- ② 本市の教育について

### 問

- ① ①人口減少、高齢世帯の増加に対応するため、行政区の見直し（統合）について行政として指針を示した上で具体案を提示すべきでは。
- ②高齢者を支援していく組織として、仮称「地域見守り隊」の創設を検討できないか。
- ② ①学力テストの実施教科が増えたことから結果の公表を検討しては。
- ②学力日本一のまち宣言を行い、教育都市をアピールすることにより、希望を持って教育できる環境づくりを行うべきでは。

### 答

- ① ①自主自立的組織のため、再編は住民の自主決定により行われることが好ましいと考える。周辺自治組織との話し合いの場の設定等、市として支援していく。
- ②安否確認を兼ねた「配食サービス」の実施などのほか、民間事業者との連携により進めていく。
- ② ①児童生徒への教育指導の充実を図り、調査結果は公表しない。
- ②外部講師を呼び、校内研修の充実、授業力の向上に努め、望ましい教育環境の整備を進めていく。

## 野地 久夫

[市政刷新会議]



- ① 学校給食について
- ② 公共用地取得及び利用計画について

### 問

- ① ①給食費単価の算出根拠は。
- ②現在までの給食費未納者数と未納額は。また、未納対策は。
- ② ①安達支所周辺の用地取得と利用計画について。
- ②安達駅東地区公共用地取得について。



開発が進む安達駅東地区と安達駅舎

### 答

- ① ①主食、主菜、牛乳等の賄材料費で1食小学校280円、中学校320円。
- ②未納者22名。未納額は412万7,119円。毎月督促状、年3回催告書の発送と随時、担当職員が電話督促、戸別訪問している。
- ② ①安達支所周辺は世帯数、人口の増加が想定され、公共施設機能強化が求められる。その用地取得を年度内に目指したい。
- ②開発計画や土地利用の動向を注視し、公園、集会施設等の公共施設の必要性を判断していく。

## 安齋 政保

[市政会]



- ① 中学校部活動の現状について
- ② 中山間地域等直接支払制度事業、多面的機能支払交付金事業について

### 問

- ① ①体育系の部活動において技術の向上としての指導者対策はとられているのか。
- ②今後、生徒数減少に対しての中体連のあり方を考えているのか。
- ② 今後の取り組みと現在の問題点についてどのように認識されているのか。



多面的機能支払交付金事業で作業する様子

### 答

- ① ①競技経験がない教員が顧問となった場合には、講習会への参加、体育教師の支援、地域や保護者、県からの外部講師の導入で対応。
- ②「複数合同チームの中体連大会参加に関わる規定」を設け、合同チームの参加を認めている。
- ② 2つの制度は27年度以降も安定的に継続される予定で、更なる浸透を図っていく。問題点は地域の農業者の高齢化や人口減少による担い手不足が挙げられると考えており、後継者育成を図っていく。

## 平 栗 征 雄

[市政刷新会議]



- ① 市道根崎・野辺線の歩道改良について
- ② 空き家と空き地対策について

### 問

- ① 市計画の位置付けは、どのようになっているか。
- ② 空き地や所有者の住んでいない空き家の敷地の除染方法について伺う。



住宅密集地の空き地

### 答

- ① 道路沿線に商店や住宅が接続する重要な幹線道路であり、重要度を考慮し、市の長期総合計画の道路環境整備の中で根崎・野辺線歩道改修事業として位置付けている。
- ② 空き地、駐車場、広場等の除染は表土はぎ等になる。空き家は一般住宅同様に雨樋の拭き取り、表土はぎ等になる。市外に住んでいる方については、近隣住民、知人、親戚等を通じ、除染について同意するかどうかを連絡いただくよう4月開催の区長会で説明している。

## 小 林 均

[公明党]



- ① LED街路灯・防犯灯の推進について
- ② 生活困窮者自立支援制度の実施状況について

### 問

- ① ①街路灯の数とその内訳、年間の維持管理経費と電気料金は。
- ②街路灯のLED化の進捗状況は。
- ③財政支出のないエスコ事業により、街路灯の設置を行う考えは。
- ④「バッテリーユニット」を柱内に設置するだけで停電時に使用できる街路灯の計画的設置の考えは。
- ② ①制度のきめ細やかな周知は。
- ②関係部署や機関と連携の上自立相談支援事業は充実しているのか。
- ③相談した後の就労準備事業と家計相談事業の実施については。

### 答

- ① ①LED灯593基10.9%、その他灯4,846基89.1%、修繕費11,617千円、電気代32,271千円。
- ②新設、交換は全てLED化を図っている。年間30数灯のLED化。
- ③事業内容等を十分調査していく。
- ④停電時に使用する無停電型街路灯で、LEDと併せ調査していく。
- ② ①社協と市の広報で周知を図った。
- ②庁内関係部署や機関との連携を図り、生活困窮者の早期発見、自立支援計画の策定等に努める。
- ③状況を見極めた上で実施を検討。

## 高 橋 正 弘

[あぶくま会]



- ① 市民憲章の制定について
- ② 新市誕生20年を目指しての地域振興について

### 問

- ① 新二本松市誕生10年を記念して市民憲章を制定しては。旧4市町とも市民憲章、町民憲章を制定しており、夢と希望の持てるような市民憲章を制定できないか。
- ② 合併前の各市町とも工業団地を作り、企業誘致にあたってきた。働く場の確保を図るとともに地域振興をどう図るのか伺う。

### 答

- ① 合併時、市民憲章の制定について新市において検討することとしていた。今後市民の皆さんによる市民憲章制定の気運の醸成を待って検討したい。
- ② 地域の特徴ある諸資源を活かした多様な産業の発展が必要である。現在立地している企業の関連会社の誘致等を促進するなど、地域を活かした企業誘致活動を展開し環境等合致する土地があれば調査を実施し、支援策を検討する。



## 本多 俊 昭

[真誠会]



- ① 農業振興施策について
- ② 屋内市民プールについて

### 問

- ① ①カメムシ被害の抑制策として薬剤支援を検討してはどうか。被害に遭い価格が下がり生産意欲をなくさないためにも必要ではないか。
- ② 農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地が増えると予想されるが、本市の農政推進の基本的な方針について。
- ② ①巡回バスを運行する計画があるのか。立地場所から考え、利用者には必要ではないか。
- ② 市民に親しみやすいネーミングの募集を検討しているのか。

### 答

- ① ①薬剤支援については県内の動向を見ながら今後の検討課題とする。
- ② 各種支援事業を有効に活用し、後継者育成を図る。生産・加工が一体となった6次化の戦略を図る。経営所得安定対策等を最大限活用し、農業所得の確保を目指す。
- ② ①市民の利用しやすい環境づくりや、利便性の向上に向けて管理運営方針を検討していく。
- ② 市民に親しみやすい施設とするには愛称募集なども有効な手段であると考え、今後検討する。

## 熊 田 義 春

[市政会]



- ① 復興支援交付金について
- ② ナラシ対策（米・畑作物の収入影響緩和対策）について

### 問

- ① ①復興支援交付金のこれまでの合計金額は。
- ② 今後の事業計画は。
- ② ①加入者数はどのくらいか。
- ② 事業の最終目的に対する本市の対応と市長の考えは。

### 答

- ① ①平成23年度6億7,079万9千円、24年度はブランド・イメージ回復支援分として7,142万5千円。合計7億4,222万4千円が交付され、基金を造成し事業執行中。
- ② 農業の振興、商工業の振興、観光振興等について進めていく。
- ② ①平成27年度は申請受付中である。26年度は営農団体を含む86名、円滑化対策が787名である。
- ② 認定農業者等の加入促進と増加に向けた取組み支援を行いながら、事業の推進を図っていきたい。

## 平 敏 子

[日本共産党二本松市議団]



- ① 特別支援学級・特別支援学校について
- ② 安達ヶ原ふるさと村公園について

### 問

- ① 特別支援学級は条件がなく、進級する子どもの状況が多岐にわたり、学校での対応は困難になっていると聞けるが、市として一人一人の支援についてどのような方策をもっているか。また、特別支援学校設置の具体的な取り組みは。
- ② 外遊びや水遊びができ、暑い夏の日のための日除けの設置や訪れた方がゆったりできるスペースなど、子どもからお年寄りまでの方が、自然に親しめる公園に整備できないか。

### 答

- ① 個別の教育支援・指導計画を作成し指導の充実に取り組むとともに、県教育委員会の巡回相談や特別支援学校機能強化事業を活用し、専門家の派遣を要請し支援の充実に取り組んでいる。設置の要望は安達地方3市村で県に要望書の提出を予定。
- ② 安達ヶ原ふるさと村公園と安達ヶ原公園とを一体とした1つの公園とする基本構想を今年度に策定する。利用者の意見を取り入れ、子どもだけでなく様々な世代が利用できる公園を目指し策定したい。

## 菅野 寿雄

[市政会]



- ① 8.5豪雨災害からの被害復旧状況について
- ② 東京電力原発事故被害からの復旧対策について

### 問

- ① ①被災箇所への復旧工事(市発注分)は全て発注されたのか。
- ②小浜川河川改修について、現時点での進捗状況は県から示されているのか。
- ③移川堆積土砂の除去を県に要望しているか。またその結果は。
- ② ①有害獣(イノシシ)の焼却施設を設置し、実施隊の負担を軽減すべきではないか。
- ②シイタケ原木放射能測定装置の設置を県に要望すべきではないか。

### 答

- ① ①農林業施設47件中45件は発注済みであり、土木施設92件は全て発注となった。
- ②県は、落橋した下川西橋付近の改修を先行して進めているところである。
- ③平成26年度に引き続き今年度も強く要望していく。
- ② ①現状では埋設処理が大部分であり課題として認識しているが、慎重な対応が必要と考えている。
- ②装置に関する情報を収集し、市への設置要望を行う。

## 佐藤 源市

[あぶくま会]



- ① 安達東部広域農道整備の見通しについて
- ② 二本松市長期総合計画策定について

### 問

- ① ①東和地域における事業の取り組み状況と今後の進め方について。
- ②県への要請と今後の整備計画の見直しについて。



急がれる広域農道整備(羽山地域)

- ② ①地域の均衡ある発展について。
- ②重点施策の具体的構想について。

### 答

- ① ①平成21年度の国の事業仕分けによる農道整備事業廃止方針で事業計画が停滞。その後県と協議し、代替ルート案を検討、提案した。
- ②ルートの検討、既存道路の拡幅等について県と協議を進めている。
- ② ①異なる地域条件や特性課題を意識し、地域資源の掘り起こし、地域拠点の機能拡充・多様化など地域が求める施策の推進を図る。
- ②若者の定住促進や子育て支援、地域振興の拠点整備、生涯スポーツと健康づくり等に重点をおく。

## 菅野 明

[日本共産党二本松市議団]



- ① 夏無沼の仮設焼却場問題について
- ② 農業問題について

### 問

- ① ①4回の住民説明会を実施したが、市長はどう受け止めたか。
- ②候補地選定に際し「水・電気・アクセス・敷地」の4要件のほかに、一番基本となる「住民合意」を要件に入れるべきと思うが。
- ② ①昨年の米価暴落は農家の努力の限界を超え、厳しい環境にある。米価の回復をあらゆる機会を捉え国等に働きかけを。
- ②TPP交渉では国会決議に反し、重要5品目の大幅譲歩が明らかだ。国に交渉撤退の働きかけをすべき。

### 答

- ① ①焼却場候補地は市全域、安達管内全域を対象に民有地を含め検討し、改めて選定を行う。
- ②当初から地元皆様のご理解が重要であると認識しており、今後この考えで進めていく。
- ② ①昨年の米価では、再生産の必要経費が確保できないと認識しており、地域再生の主体である農業の衰退が懸念される。関係機関・生産団体と連携し働きかけていく。
- ②関係機関と連携し、引き続き働きかけていく。



## 平塚 與志一

[無所属]



- ① 除染（減容化施設）について
- ② 市民との協働による地域づくり支援事業及び地域間格差について

### 問

- ① 夏無沼に計画されている減容化焼却場施設について、5月末に東和地域において説明会が開催されたが、取りやめたということか。
- ② 市民との協働による地域づくり支援事業に二本松、安達、岩代、東和の各地域に1,000万円ずつ配分しているが、公平に配分するには、地域割と人口割をもって金額を決めるのが正しいのではないか。

### 答

- ① やめたと言うのは無責任な表現である。できないので新しい候補地を探す決断をしたところである。各説明会場にて明確に申し上げてきたところである。
- ② 地域に必要な取り組みを、地域の皆様が自主的に企画提案し、地域の皆様が自らその用途を決定するものであるもので、地域づくりに大きく寄与しているものと考えており、不公平とは考えていない。

## 斎藤 広二

[日本共産党二本松市議団]



- ① 安達駅西開発基本計画策定について
- ② 安達老人福祉センターの備品購入について

### 問

- ① ①安達駅西開発基本構想で示された事業は基本計画策定にどう反映されるのか。
- ② 基本計画はいつまでに策定する見込みか。
- ② 故障しているマッサージ機の購入について

### 答

- ① ①平成24年2月に策定された基本構想当時に比べ、民間開発や住宅建設等によって地域状況が変化していることから、整備方法や財政状況を勘案して個別検討する。
- ② 平成28年度安達駅東地区事業完了次第、西地区の事業に着手する予定であり、28年度に基本計画を策定する。
- ② 市内他施設との均衡上、未だ配備になっていないが、要望は十分承知しており協議を進める。毎年1万人以上の利用がある。

### 議会を傍聴してみませんか

議場は市役所の6階にあります。議場の入口に置いてある「傍聴人受付簿」に住所、氏名、年齢を記入するだけで議会を傍聴することができます。団体で傍聴する場合には、代表者または責任者の方がその団体の名称及び傍聴人数を受付簿に記入してください。

ただし、会議運営上の秩序を守るため、いくつかの禁止規定が設けられていて、次のような方は傍聴できません。

- 危険物を持っている人
- 酒気を帯びている人
- はり紙・ビラ・のぼり等を持っている人
- 笛・ラッパ等音の出る器具を持っている人

また、携帯電話をお持ちの方は電源を切って入場していただきます。基本的には、静かに傍聴していただくことが規定されています。

議会開催の日程・時間については議会事務局に電話等でお問い合わせください。

※小学生以下の方は、事前に許可が必要となりますので、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

電話 0243-55-5143

## 議員提出議案第4号

安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出について

**反対**

小林 均 議員

日本を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中で、いかなる状況であっても対応できる国民を守る隙間のない安全保障体制を構築し、日米防衛協力体制の信頼性・実効性を強化し、抑止力を向上させて、戦争を未然に防止していくこと以外には、現実的な平和への選択肢はないと考える。また一方で、国際社会の平和と安全に対する貢献も重要である。

これらの視点から速やかに、安全保障関連法案の成立を望むものであり、本議案に反対する。

菅野 明 議員

**賛成**

安倍内閣は、日本を「海外で戦争できる国」につくり変える「戦争法案」を成立させようとしている。どの世論調査でも反対が多数であり、衆議院憲法審査会では与党推薦の憲法学者を含め全員が「憲法違反」と表明した。

法案は、自衛隊の役割を拡大し、地球上どこでも派兵し、米軍の戦争に参加するものだ。

「砂川判決が集団的自衛権の根拠」と政府は言うが、判決は集団的自衛権は議論していない。

法案は、国会の会期を延長せず廃案にすべきである。

**反対**

石井 馨 議員

我が国を取り巻く安全保障環境は周辺諸国の急速な軍事力拡大により、予断を許さない状況となりつつある。

そうしたことへの対処として、政府は国民の生命財産及び領土を守るため、想定されるあらゆる事態を想定して対処しなければならない。

我が国は法治国家として、法律に明記する必要があることから今回の安全保障関連法案が出されており、早急な法整備が求められる。

以上のことから、廃案を求める意見書提出に反対する。

**討 論**

## 議案第63、65、70号

二本松市税条例等の一部を改正する条例制定について 他

**反対**

斎藤 広二 議員

すべての国民と企業に番号を付けて情報管理するマイナンバー制は、年金記録流失により犯罪のリスクが高まった。

国保の税率を据え置いたことは評価するが、被保険者の所得150万円以下の世帯が7割あり、その所得の2割近くが税負担であるため、低所得者ほど未納率が高く負担は限界。税率を人数割、世帯割を下げる措置で1人当たり4,500円軽減される。

全国知事会は国保に対する国の負担金1兆円を要求、4人家族で12万円の軽減になる。

## 請願第3号

「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による就学支援事業の継続を求める請願

**反対**

石井 馨 議員

請願の内容については、その趣旨は十分理解するが、同一の請願書が平成26年9月定例会で採択されており、その文言に「平成27年度以降も継続して実施できるよう」とあることから、当該請願は現在も継続中と考えられる。

よって、今回の請願第3号は趣旨採択とすることが適当である。

平 敏子 議員

**賛成**

被災し、経済的理由により就学等が困難な子どもを対象に、平成26年度まで、必要な支援ができるよう「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」が創設された。平成27年度は「被災児童生徒就学支援事業交付金」として継続された。

集中復興期間は2015年度で終了することになっており、復興事業の見直しも検討されていることから、平成28年度も引き続き国による就学支援事業が継続され、被災した子どもたちに経済的支援ができるよう申し上げ、賛成討論とする。

# 平成27年 第3回・第4回(5月)臨時会

## 第3回臨時会

第3回臨時会は、5月8日に開催されました。提出議案は、工事請負契約の締結、一般会計補正予算等6件で、審議の結果、全議案、原案のとおり可決されました。

◎専決処分の承認を求めることについて(二本松市条例等の一部を改正する条例制定について)

地方税法の一部改正に伴い市条例等の一部を改正するもの。その主な内容は、軽自動車税に係る二輪車の税率引き上げの適用開始を1年間延期するとともに、小型特殊自動車についても同様に1年間延期することや、土地に係る固定資産税の負担調整措置の3年間の延長などについて、所要の改正を行ったもの。

◎工事請負契約締結  
(仮称)屋内市民プール新築  
主体工事  
(仮称)屋内市民プール新築  
電気設備工事

(仮称)屋内市民プール新築  
機械設備工事

(仮称)二本松市学校給食センター整備建築主体工事

◎平成27年度一般会計補正予算(歳入)

農山漁村活性化プロジェクト  
支援整備交付金  
25,305千円

コミュニティ助成事業助成金  
18,100千円

(歳出)  
地域づくり推進事業

(集会所の整備など3件)  
予備費に留保  
18,100千円  
25,305千円

## 第4回臨時会

第4回臨時会が、5月20日に開催されました。提出議案は、工事請負契約の締結1件で、審議の結果、原案のとおり可決されました。

◎工事請負契約締結  
(仮称)二本松市学校給食センター整備機械設備工事

## 全国市議会議長会表彰

6月17日に東京で開催された全国市議会議長会第91回定期総会において、本市議会から10名の議員が表彰されました。表彰状の伝達は、6月定例会最終日の18日に行われました。

### ■正副議長歴4年以上

齋藤賢一 議員 平塚與志一 議員

### ■議員歴20年以上

齋藤広二 議員

### ■議員歴15年以上

菅野明 議員 浅川吉寿 議員  
平敏子 議員 齋藤賢一 議員  
齋藤周一 議員

### ■議員歴10年以上

本多勝実 議員 高橋正弘 議員



(写真後列左から)菅野明議員、齋藤周一議員、高橋正弘議員、浅川吉寿議員、本多勝実議員  
(前列左から)平敏子議員、齋藤広二議員、齋藤賢一議員、平塚與志一議員

## 議会豆知識

### 請願と陳情

市民の皆さんの要望を市政に反映させる方法の1つに請願と陳情があります。議員の紹介があるものを請願といい、ないものを陳情といいます。

請願は定例会の委員会で慎重に審査し、本会議で採否を決めます。

陳情は、議会運営委員会で取扱いを審査し、内容によって請願と同じ取扱いにするかどうかを決定します。請願扱いとならなかった陳情については、陳情の写しを全議員に配布するのみとなります。

採択されたものは、市長にその実現を要望したり、国や県、関係機関に意見書や要望書を提出したりします。

請願は定例会で審査されますので、定例会開会日の概ね5日前に受付を締め切ります。(締切を過ぎた場合は次回の定例会扱いとなります。)

提出方法等詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0243-55-5144 (議事係)



- 4. 8 にほんまつ市議会だより編集委員会
- 9 第67回東北市議会議長会定期総会(～10日)
- 14 安達地方市町村議会議長会総会
- 15 にほんまつ市議会だより編集委員会
- 21 議員協議会
- 〃 議会運営委員会
- 5. 7 議会運営委員会
- 8 平成27年第3回(5月)臨時市議会
- 〃 議員協議会
- 19 議会運営委員会
- 20 平成27年第4回(5月)臨時市議会
- 〃 議員協議会
- 21 福島県市議会議長会理事会
- 〃 第165回福島県市議会議長会定期総会(～22日)
- 29 議会運営委員会
- 〃 にほんまつ市議会だより編集委員会
- 6. 2 平成27年第5回(6月)定例市議会開会
- 〃 議員協議会
- 16 議会運営委員会
- 18 平成27年第5回(6月)定例市議会閉会
- 〃 議員協議会
- 23 平成27年度安達地方市町村議会議長会視察研修(～24日)
- 〃 にほんまつ市議会だより編集委員会
- 29 埼玉県入間市議会会派行政視察受入

みんなで徹底しよう

「三ない運動」

- 政治家は有権者に寄附を **贈らない!**
- 有権者は政治家に寄附を **求めない!**
- 政治家から有権者への寄附は **受け取らない!**

寄附には次のものも含まれます。

- ・ 病気見舞い
- ・ 町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ
- ・ お祭りへの寄附や差し入れ
- ・ 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
- ・ お歳暮やお年賀
- ・ 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- ・ 入学祝・卒業祝
- ・ 秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典
- ・ 葬式の花輪・供花
- ・ 落成式・開店祝の花輪



◎政治家(候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者)が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんを問わず禁止されており、罰則の対象となります。

◆市議会ウェブサイト◆

市議会の活動を分かりやすくお伝えするためにウェブサイトを開設しています。ぜひご覧ください。

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/site/gikai/>

ウェブサイトでは次の情報をご覧いただけます。

- 市議会のしくみ
- 議員名簿
- 議会中継
- 会議結果一覧
- 議会だより
- 会議録検索システム

\*市議会ウェブサイトは二本松市ウェブサイト内にあります。

お知らせ

- ◎次回の定例会は9月上旬開会の予定です。皆様お気軽に傍聴においでください。
  - ◎市議会だより、または、当市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。
- あて先 〒964-8601 二本松市金色403-1  
市議会だより編集委員会  
TEL 55-5143 (議会事務局) FAX 22-6047  
E-mail: shomu@city.nihonmatsu.lg.jp

編集後記

市内の四つのお祭りが一堂に会した観光のイベント「二本松!お祭り三昧!大集合」が五万六千人余という多くの観客によって、大いに盛り上がりました。観光都市二本松の面目躍如の感がありました。今後さらに様々なイベントにつながっていくものと思います。

さて、六月議会では補正予算をはじめ様々な議案が審議されました。いずれも市民生活に密着する問題であり、慎重に審議を行いました。

市議会だよりは、これからも市民の皆様方からご意見をいただきながら分かりやすい紙面に努めていきます。



編集委員会  
委員長 小深野  
副委員長 佐藤 利運  
委員 石井 建  
加藤 俊  
本多 昭  
佐藤 有  
野藤 美

野佐本加石佐小深  
地藤多藤井藤野  
久 俊建 運利勇  
夫有昭也馨喜美吉